



2021 年度 卒業生アンケート 結果報告

郡山女子大学短期大学部編（抜粋版）

目次

| | |
|---|---|
| 1. 調査の概要..... | 1 |
| 2. 回答状況について..... | 2 |
| 3. 卒業後の就職状況について..... | 2 |
| 4. 就職活動を終えて自分に不足していたと感じたもの..... | 2 |
| 5. 短大時代に学んだ専門分野は現在の仕事とどの程度関連がありますか..... | 3 |
| 6. 短大時代に身につけておくべきであると思うもの..... | 3 |
| 7. 卒業生から在校生へのメッセージ..... | 4 |

1. 調査の概要

・調査目的

卒業後3年が経過した卒業生へアンケートを送付し、定着状況や当時の就職支援について回答してもらい、今後の就職指導および学習指導の参考とする。

・調査対象

郡山女子大学短期大学部の平成30年度卒業生

・アンケート期間

令和3年7月26日～令和3年9月17日

・送付数

短大252名（内訳：家政科福祉情報専攻15名、家政科食物栄養専攻51名、幼児教育学科140名、生活芸術科13名、音楽科8名、文化学科26名、専攻科文化化学専攻1名）

※26名が未達返却

・回収率

30名（13.3%） ※未達分を除いて回収率を算出

内訳：家政科福祉情報専攻0名、家政科食物栄養専攻1名、幼児教育学科25名、生活芸術科1名、音楽科1名、文化学科2名、専攻科文化化学専攻0名



2. 回答状況について

平成30年度就職決定者（2018年3月卒業）は252人おり、全員を対象として発送したが、返送があった人数は、30名となっている。

回答率は発送人数に対して13.3%（前年度20.8%）である。

3. 卒業後の就職状況について

回答があった30名に関して、卒業後就職した勤務先で働いているかと尋ねた。学生の89%は卒業時の会社で勤務しており、就職サポートについて良好であるといえる。

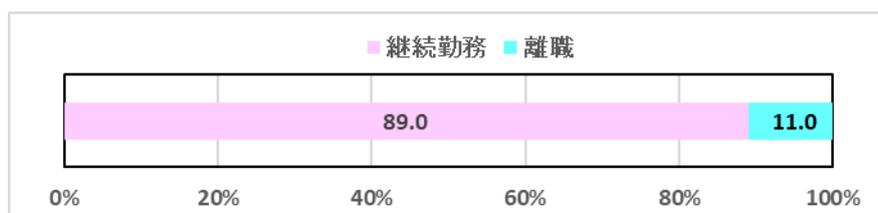


図 1. 勤務状況

4. 就職活動を終えて自分に不足していたと感じたもの

就職活動後に自分に不足していたものを12項目で評価してもらった。項目は、「企画力・創造力」、「問題解決力・分析力」、「判断力」、「データ処理力・事務処理能力」、「ストレスコントロール力」、「リーダーシップ」、「協調性」、「幅広い教養」、「英語力」、「プレゼンテーション力」、「特にない」、「その他」とした。

結果は、「判断力」が多い結果となった。就職後は、OJTなどを通し適切な対応等を研修するが、日々の業務において時々に応じた判断が求められる。この実際の経験が少ないこともあり、就職後3年では判断力を培っておくべきだったということが結果に繋がったと思われる。そのような経験から、ストレスを感じることも多いと思われ、「ストレスコントロール力」が不足していたと感じたのではないか。学修で経験できる範囲は、実業務の一部だけであるため、在学中にインターンシップやボランティア活動など学外活動を多く経験していくことが重要ではないかと考える。

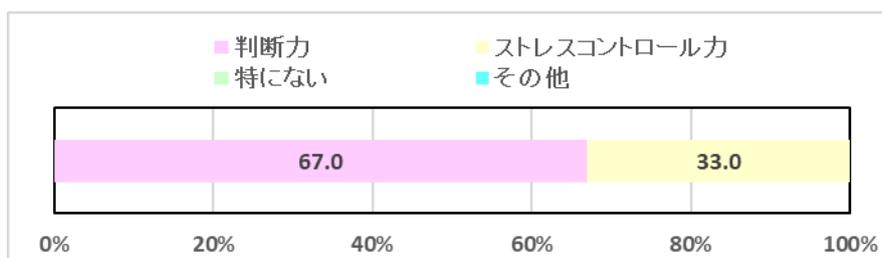


図 2. 就職活動を終えて自分に不足していた能力



5. 短大時代に学んだ専門分野は現在の仕事とどの程度関連がありますか

専門分野を活かした就職ができているかを確認するため、「大いに関連がある」、「やや関連がある」、「あまり関連がない」、「全く関連がない」の4択で評価してもらった。結果は、「大いに関連がある」、「やや関連がある」あわせて約96%の学生が専門分野を生かした就職をしているという結果だった。短大は、短い期間で就職に必要な専門分野と教養を身に付け地域貢献を目的としているため、専門分野との関連が深い。

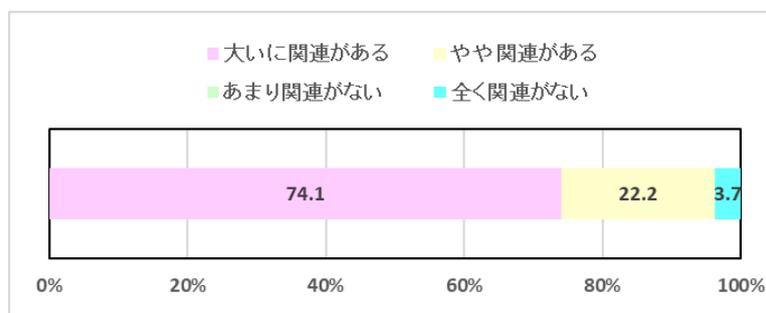


図3. 専門分野と仕事との関連

6. 短大時代に身につけておくべきであると思うもの

「専門知識」、「分析・考察する力」、「新たな知識を素早く身につける力」、「プレッシャーの中で力を発揮すること」、「時間を有効に使う力」、「他の人と効率よく仕事をする力」、「他の人の知識や能力を結集する力」、「意図を明確に伝える力」、「リーダーシップ」、「パソコン技術」、「新たなアイデアや解決策を見つけ出す姿勢」、「文章能力」、「その他」など、13項目について確認した。中でも他の人と効率よく仕事をする・時間を有効に使う力と回答している学生が約20%と多い。実際の現場では、個人での仕事よりも部署を横断したチームでの仕事をする事となり、進捗管理やお互いの状況にあわせた対応が必要となるため、このように感じたと思われる。また、専門知識も基礎の繰り返しという場合もあるが、より専門的な内容が求められることもあるため、専門知識と回答したと思われる。インターンシップや実習を通し、専門知識の活用方法などを身に付ける機会を増やしていきたい。

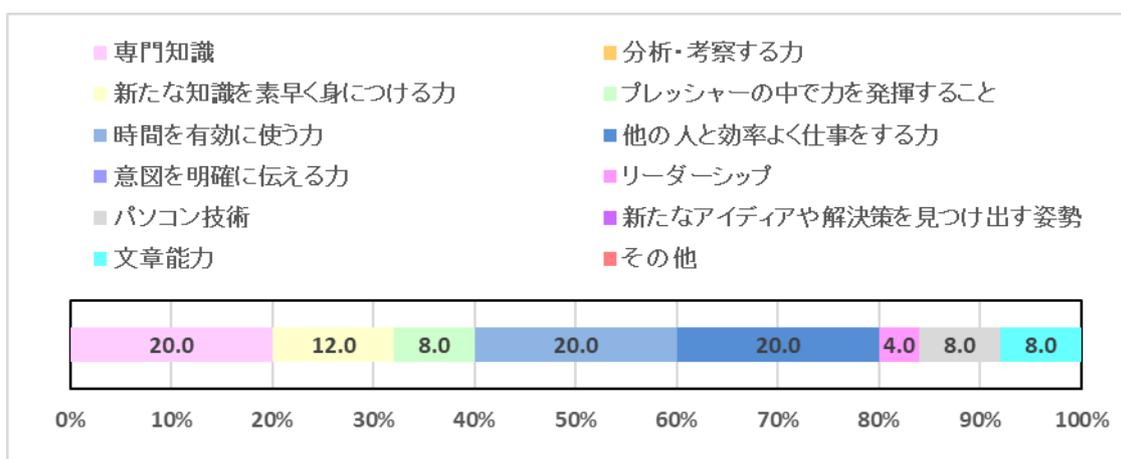


図5. 身につけておくべき力



7. 卒業生から在校生へのメッセージ

最後に卒業生より、在校生へのメッセージをいただいた。

最後苦しくならないように少しずつ就活頑張ってください！

だんだんと就職活動が現実味を帯びてきて、ドキドキしているのではないのでしょうか。まず一番大切なのは“自己分析”です。就活でよく聞く言葉ですね。自分が就職する上で一番重要視していることは何かに気付くことができます。自己分析はぜひ丁寧に。次に家族や友人、アドバイザーや就職部の先生方など、周りの人達にたくさんサポートを求めましょう。どんなことでもいいです。一人で不安にならずに。頼れば頼るほど、就活は楽になりますよ。

自信を持って。のびのびリラックスして頑張ってください。良い職場に恵まれますように。

就職するにあたってたくさんの現場に足を運んでください！迷った時は、周りの先生や就職部に声をかけていい職場に巡り合ってくださいね！

挨拶は社会人としての基本中の基本です！自分の中の基本ではなく社会の基本として、自覚を持って社会に出て欲しいと思います。

コロナ禍で大変ですが、就職活動頑張ってください。

初めての環境に緊張したり、職場の雰囲気に慣れない事もあるかもしれませんが、休む時は休む！を大事にメリハリをつけて過ごして下さい！体を壊したり、精神的にも辛い時もあるかもしれませんが、誰かの為になっている事を忘れずにポジティブにいけば何とかあります♪毎日元気に挨拶をしたり、積極的に行動する事がとても大切だと思います。頑張ってください☆

友達や彼氏、家族など、自分が一緒にいたい人と楽しくすごすのが一番です！仕事や社会のことは働いてから知れば良いです！！コロナ禍でたくさんの制限があるとは思いますが、どうか充実した学生生活を送れますようお祈りしています。

働く事は大変ですが、それ以上にやりがいがたくさんあります。最初は、辛いことたくさんありますが、乗り越えた先に楽しい事があります。一緒に頑張りましょう！

在学中や就職活動中、辛い事も沢山あると思いますが、諦めなかった事や小さな達成感の積み重ねが後になり振り返った時に誇れるものになると思います。無理は禁物ですが、後悔のないよう自分のやりたい事に向かって頑張ってください！



実習は大変だけど、本当に役に立つので諦めずに最後までやり抜いてください！がんばれ！

保育関係に就職する皆様へ

就職活動で一番大切なのは、休みをきちんと貰えるか、ちゃんと定時に帰らせてくれるのか、それから仕事の1日の流れや内容をよく園見学する時に見ておいた方がいいです！そして、色々な所に園見学して下さい！一つだけだと良い所、悪い所が見えてこないからです。

また、手遊びをたくさん覚えた方がいいです。あと、バイトは絶対した方がいいです。社会人としてのマナーが身に付きます。また、働くってどういうものなのかも学べると思います！短期でもいいと思うので今からでも始めてみてください！

就職活動で辛いのはほんと今だけなので頑張った分だけ社会人になってから楽しいことがきっと待っていると思います！就職活動頑張って下さい！就職活動はとても大変だと思いますが将来のために頑張ってください。

いざと言う時には、思い切って方向転換(転職)するのも大事なことなので、勇気をだして踏み出してください

不安もあると思いますが、何事にも大きな声で積極的に頑張ってください。

自分に自信をもって頑張ってください！